

# 風流印字

●発行 (株)和歌山印刷所

■本社

〒640-8412 和歌山市狐島609-9

TEL.073-451-4111 FAX.073-452-2631

■東京営業所

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル3階

TEL.03-6658-8440 FAX.03-6658-8441

●発行年月日 2021年11月1日

食欲の秋!木の実やキノコ類、美味しい海の幸、魅力がいっぱいです。

こんにちは!和歌山印刷所、通称「わいん」です。

9月下旬に開催された「第2回関西販促EXPO」にブースを出展しました。

今月号は「第2回関西販促EXPO」についての特集です。

## ■第2回関西販促EXPO

9月29日(水)から10月1日(金)まで、インテックス大阪で開催された第2回関西販促EXPOへ出展いたしました。最終日を除いて緊急事態宣言下だったこともあり、来場者数が伸び悩むのではないかと危惧しておりましたが、おかげさまで想定の2倍以上の方にお立ち寄りいただきました。

## ■展示サービスは「伝票」「伝票」「伝票」

1冊からオリジナル伝票が作れる「オンデマンド伝票」、1冊から名入れ伝票が作れる「FROMワン」、相談できる伝票印刷通販「伝票王」と、3本柱の伝票押しで展開しました。東京での出展同様、テーマは「伝票印刷の見直しで経費最小」です。まだまだ手書き・印字用の伝票を手放せないという方が多くいらっしゃいました。

## ■案内ツールにSNSを追加

今回は会社案内ツールとしてSNS(Facebook、Twitter、Instagram、YouTube、LINE)も活用しました。まだ開設して日が浅いものもありますが、どれも定期的に情報発信しているので、本紙下部のQRコードからアクセスして、ぜひ登録してみてください。「わいんWEB」のトップページにも各SNSへのリンクがありますよ!

## ■ご来場ありがとうございました

大阪への出展は初めてでしたが、非常に実りのある経験になりました。緊急事態宣言が解除されたことをきっかけに、感染対策を続けながらも経済が動き出してくれることを願ってやみません。これまでご愛顧いただいている皆さまも、これからご愛顧いただく皆さまも、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



風流印字(ふうりゅういんじ)「風流韻事」の造語。興味深い記事を載せた印刷物の意。

総務3人娘が  
お届けする

## わいわい インタビュー



私たち総務3人娘が、  
社員の経験談を  
毎月レポートします。  
今月のゲストは、  
印刷部の北橋保彦さんです!



### ■仕事で得た達成感は何ですか?

入社一年目から使っている印刷機の菊全ハイデル機が、大きな故障もなく今でも現役で動いてくれることに感動と感謝をしつつ、すべての仕事に達成感を感じながら作業しています。



### ■苦勞したエピソードはありますか?

新規の特色の調肉と印刷がスムーズにいかないことが多く難しいです。また、ハイデル機はアナログな機械なので、刷り出しから刷了まで濃度を一定にすることが一番苦勞します。



### ■つらかったことを乗り越えた工夫って?

一人で仕事を任せられるようになってからは、難易度の高い仕事も多々ありましたが、前日中に作業終了時間の目標を決めてシミュレーションをしたり、しっかり印刷準備をしておく、急な印刷トラブルや作業の遅延にも、平常心で対応できるようになりました。



印刷部  
北橋 保彦さん  
(入社31年目)

印刷機に大きな故障がないなんて、とても大切に  
使っているんですね!



## SNSはじめました

ゆったり更新中



弊社の取組を  
動画にしています



印刷豆知識も  
つぶやきます



写真と動画で  
プチ工場見学



無料見積り!  
LINEチャットで



LINE公式アカウント

## 友だち 募集中

@006ncbqg

印刷業界の難解「あるある」を紹介!

あるある印刷では、難解な事件(トラブル)が発生している。今日もまた、天然系工場長のもとに新たな相談が持ち込まれるのであった…。

# あるある印刷の事件簿



事件ファイル21 「色上質紙」

営業マン: 「工場長、大変です! 冊子の仕上がり見本を確認していたら色ムラが見つかりました!」

工場長: 「すぐにその冊子を持ってこい!」

営業マンが、急いで仕上がり見本の冊子を持ってきた。

工場長: 「ん?これはわざわざ表紙をベタ刷+文字を印刷したのか?」

営業マン: 「青色の表紙にしたいという要望だったので、紙に青色でベタ刷+黒文字で印刷しましたが、問題ありましたか?」

工場長: 「そんなことをしなくても、色上質紙に印刷するという手があるぞ! そうすれば、色ムラの問題も起こらないし、印刷費用も安く抑えられるな!」

営業マン: 「印刷会社とおお客様の双方にとってうれしい話ですね。」

工場長: 「今日は徹夜で作業すれば、なんとか間に合うから、みんなで頑張ろう!!」

営業マン: 「とほほ・・・(涙)」

こんなトラブル

## わいんの対策はこれ!

色上質紙とは、「上質紙」に色をつけた用紙で、さまざまな印刷物に使用されるポピュラーな用紙の一つです。

比較的安価でコストを抑えやすく、色展開が豊富で、筆記性に優れていることに加え、オフセット印刷やレーザープリンター、コピー機などに幅広く対応しています。

紙の厚さにも種類があり、ペラペラとした薄いものからしっかりとした厚みのものまで、用途によって使い分けことが可能です。わいんでは、色上質紙の見本帳を備えているので、紙の色や厚さでお悩みの方はお声掛けください。見本帳を持って営業担当がお伺いいたします。

### 色上質紙のサンプルと紙の厚さについて



【薄口】厚さのイメージは、一般的なコピー用紙と同じくらいです。

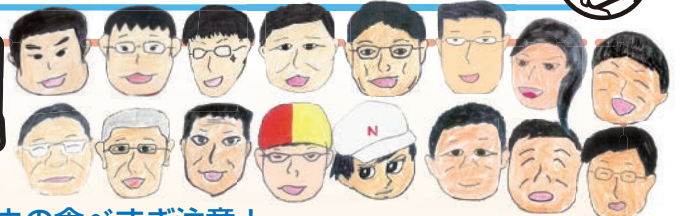
【中厚口】厚さのイメージは、千円札と同じくらいです。

【厚口】厚さのイメージは、週刊誌の表紙と同じくらいです。

【特厚口】厚口よりも、さらにしっかりとした厚みがあります。



# 走れ、営業マン!!



こう見えて生まれた時からクルマ好き その② 若林保宏(常務取締役:58歳)です!

前回に引き続きクルマの話をしていただきます。中学生から様々なカー雑誌を読み、クルマの知識は同世代の誰にも負けないと自負していました。大学生となり、自動車学校へ通うところ、私は免許センターで試験を受け、一発飛び込みで免許を取得しました。取得後は家のクルマや友人のクルマで運転技術を磨き、峠道等で持ち主より速く走ることを生きがいにしていました(汗) この続きはまた次の機会にでも…



ブドウの食べすぎ注意! 椿原健太(東京営業所営業部:27歳)です!

ブドウ狩りに行ってきました。一面のブドウ畑で、巨峰、ピオーネ、藤稔、ハニーブラック、甲斐路などなど、聞き覚えのある品種からない品種まで、これでもかというくらい詰め込み、お腹がたぶたぶになりました。個人的には最初に食べた巨峰が好きでしたが、他のブドウを食べた後では2房目を食べる余力がなく、泣く泣く断念。次は好きな品種に絞るぞ……と思いつつ、今回食べられなかった別の品種たちも気になっているので、また同じことになりそうです(笑)



## 【わいんニュースレター】アンケート応募はこちら

ニュースレターのご感想などがありましたら下記のQRコードからご応募ください。

ご応募いただいた方の中から抽選でクオカード(500円分)をプレゼントいたします。



## 【AR動画 新企画】今話題のARを体感できます

「あるある印刷の事件簿」の横にあるイメージイラストをARアプリ【COCOAR】で読み取るとアニメーションが再生されます。

AR動画をご覧いただくには、専用アプリが必要となります。無料ARアプリ【COCOAR】を右のQRコードでダウンロードしてからお楽しみください。



## 編集後記

10月初旬、紀の川にかかる水管橋が一部崩落し、和歌山市内の4割近い世帯で約1週間断水が続きました。わいんも断水地域に含まれていたのですが、貯水タンクと非断水地域からの給水のおかげでなんとか乗り越えることができました。助けてくださった皆さま、本当にありがとうございました。印刷会社にとって、水は大敵であると同時に、無くてはならないものです。水が無ければ紙は作れませんし、印刷もできず、機械の洗浄もできません。生活だけでなく、仕事にとっても欠かせない資源なんですよ。これからも大切に使いしていきたいです。

(編集長:椿原健太)